

と き：令和6年10月21日(月)19時00分～

ところ：瑞浪市役所西分庁舎1階会議室

若者のまちづくりへの参加促進事業

1グループ

感想、特に評価すべき点 グリーン

- ・中学生ボランティアで参加するのはすばらしい
- ・中学生ボランティアは素晴らしい
- ・中学生ボランティアの積極的参加（リピーター）
- ・中高生ボランティアの取入れが良い
- ・高校生と語る会が気になる
- ・各地域で年に数回イベントがあるところは良い
- ・大人の学びの場＝子どもの学びの場
- ・各地区で継続していること自体◎
- ・続いているそのことがすごい
- ・寺小屋の取り組みは良かったですが、人数制限があって参加できない子たちがいた
- ・夏休みを利用している（子どもの時間帯）

改善点や不足すること(市民側) イエロー

- ・各地区の特色ある公民館 まちづくりの活動を
- ・気軽に参加できるように

改善点や不足すること(行政側) ピンク

- ・育成市民会議はあて職では？
- ・ボランティアのアンケートは必ず取るべき 大切なヒントが！
- ・ボランティア集中の調整
- ・子どもの意見反映の場づくり
- ・コミスクへの予算措置
- ・中学生ボランティアはどうやって募集する？
- ・中学生ボランティアは何をやっている？
- ・人口の少ない地区ではボランティアが何度も要求されないのか？
- ・子どもの「やってみたい」応援！
- ・子どもの意見反映の場づくり
- ・ボランティア参加者のメリットになっているのか？ win win
- ・お祭りにボランティアを地区でお願いしたが内容等が中学生にきちんと伝わっていない
- ・マニュアルがいる
- ・コミュニティスクールの取り組みも全面に出す
- ・主張大会はすばらしいが、言いつばなしでなくまち協や市役所への提案 提案したら？
- ・もっとアピール
- ・取り組みのPR不足

2 グループ

感想、特に評価すべき点 グリーン

- 多くのイベントを行っている
- 中学生ボランティアに参加してもらっている
- 中学生ボランティアは評価できる
- 中学生ボランティアが確立されている
- ボランティアの参加率が高そう
- 各地区の催し物が活発 具体的 土岐、瑞浪以外
- 地域のお祭りは多くの人に参加している
- 子どもは嬉しそうに参加している
- 地区毎のお祭りはぜひ継続していただきたい

改善点や不足すること(市民側) イエロー

- 土岐、瑞浪地区の活動がみえてこない
- 市民がもっと協力
- 未就学児 組に入っていない子が参加できない
- 外国人との地域交流の設置が必要

改善点や不足すること(行政側) ピンク

- 子どものやりたいイベントを反映できているのか
- 行政としての生涯学習課の役割が明確でない
- 公民館活動への支援はどうしているか
- コミスクの活動に対しての支援が不明確である
- 各団体や組織への働きかけが弱い
- 市としての活動後の子どもたちの意見の収集が必要
- ボランティアPR
- 公民館行事 紙でなくSNS等のお知らせ
- 夏のイベントが多い 夏は予定があり参加できない人もいるかも
- 冬でも室内で行えることもあると思う
- 同じ人ばかり参加するのではなく、多くの人々が平等に参加できるようにできると良い
- ボランティア活動を取りまとめる組織ができないか
- 主張大会がマンネリ化していないか
- 主張大会の市民へのPR不足を感じる
- 小学生の最優秀賞があるとよい
- どのような周知方法？
- 若者への参加促進がどうされているか（特に高校生以下）
- 各地区の活動を知らせる手段は？

グループ分けの結果の意見まとめ

→継続的に子どもの教育にもなるよう中学生ボランティアを受け入れ、参加していただいている点は大変素晴らしく、評価できる。

しかし、市民側は地域での青少年育成の面から、もっと多くの市民が気軽に参画することや国籍や地域の枠を超えてのまちづくり活動への参画をしていくことが必要と考えられる。

また、行政側は単にボランティアとして中学生等を受け入れるだけでなく、中学生等のやりたいこと、そしてそれが成長や学び、将来の地域の担い手の創出に繋げるといった、大きな目的意識をもった事業運営やボランティア調整をお願いしたい。そのためには、各取り組みの到達点を明確にし、共有しつつ、しっかりとPRして地域の方々に周知することが必要である。

さらにはアンケート調査などをして、常に見直しをしながら、関係者すべてに明確なメリットが生まれるように取り組みの運営をお願いしたい。